



『想いを伝えるということ～大人たちから子どもたちへ～』

企画：ふそう男女共同参画懇話会

1月27日(土)扶桑町中央公民館でふそう男女共同参画懇話会、公益財団法人あいち男女共同参画財団、扶桑町の共催事業でサテライトセミナーを開催しました。このセミナーは、ZIP-FM ミュージック・ナビゲーターであり、3人の子どものお母さんである堀江美穂さんをお招きしてご自身の体験を交えながら、親から子へのコミュニケーションの手法などをお話しいただくことで、子育てや孫育てをしている方の日々の生活の参考になればという思いから実施しました。当日は67名の方にお越しいただきました。

★講演会の内容

子育てには子どもも親自身も自己肯定感が必要です。普段から子どもを誉め、子どもを叱る場合でも人格を否定するのではなく、行為そのものを注意することが大事です。また、時間や心に余裕がないとイライラしてしまったりするので、一旦その場を離れるなど冷静になることも必要です。



講演の様子

★参加者の感想



子どもとのコミュニケーションだけでなく、大人とのコミュニケーションについても話されて、参考になりました。 30代・女性



これからの人生で今日教えてもらったコミュニケーション力をつけて、残りの人生を楽しく、生き生きと送りたいです。 70代・女性



子ども向けの話だったが、大人にもそのまま使えると思った。 30代・男性



子どもの自己肯定感が大事だということ、すごく考えさせられました。日々おさなりに子育てをしている部分が多いので、まずはしっかりと子どもと向き合っていこうと思いました。 30代・女性

★事務局感想

セミナーに参加いただいた方全員で発声のための準備運動や、発声練習などを行い、近くの人と自己紹介などでコミュニケーションの手法を実践してもらいました。参加者の方からは笑い声も漏れ、和やかな講演会でした。

毎回、身近な出来事を取り上げ、皆さまとともに考えていきますので、ご意見やご感想をお寄せください。

今月号の表紙

絵の題 「やさしさあふれる町」



山名小学校 5年  
三品 百香さん

私は「支え合い」とはこまっている人を助け、助けられた人も次はこまっている人を助けるということのくり返しだと思います。だれもが支え合うことによってうれしい気持ちになります。そのつながりがくり返されることで、たくさんの人々が笑い合え、さらによい町になると思います。だから笑顔を町の花のひまわりで表現しました。そのひまわりの中に人をかき、明るい色で色をぬり、笑顔あふれる扶桑町を表しました。

各公共施設のおやすみ	
役場 ☎ (93) 1111	土曜日・日曜日・祝日
保健センター ☎ (93) 8300	土曜日・日曜日・祝日
総合福祉センター ☎ (91) 1151	月曜日
総合体育館 ☎ (93) 2441	火曜日
扶桑文化会館 ☎ (93) 9000	月曜日(祝日は除く)・火曜日
中央公民館 ☎ (93) 7211	火曜日
図書館 ☎ (93) 8630	火曜日
学習等共用施設	月曜日・祝日

◆扶桑町内主な犯罪発生状況(暫定値)

	1月
刑法犯総数	17件 (26件)
住宅対象侵入盗	3件 (3件)
車上ねらい	1件 (1件)
自転車盗	2件 (7件)

(昨年同期)

町の人口

(2月1日現在)

人口	34,636人 (+1)
男	17,220人 (-19)
女	17,416人 (+20)
世帯数	13,763世帯 (-5)

※( ) 前月比



スマホで広報紙



アプリで読むには

まずは左のQRコードからダウンロード!!

※通信料は利用者負担です。